

受付番号	4	受付月日	5月12日
			午前・午後 9時15分

東郷町議会議長 井 俣 憲 治 殿

東郷町議会議員

議席番号 5 番 氏名 加 藤 達 雄 ㊟

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 震災対策について	<p>(1) 本町の、BCP策定の取り組みについて</p> <p>① 本町が進める、BCPの策定目的と概要について改めて問う。</p> <p>② BCPの効果的運用を図る為、本町で事前に準備しておく、重要項目は何かを問う。</p> <p>③ BCPと既存の「東郷町地域防災計画」、「災害対応マニュアル」との関連について問う。</p> <p>(2) 大災害時における避難所運営について</p> <p>① 過去の災害事例で見られる、指定避難所以外に多数設営が予想される避難所の、管理運営について、検討がなされているのか問う。</p> <p>② 「車中泊」は現状、家族事情などで止む無し的情勢である、本町は「車中泊」に於けるエコノミークラス症候群の予防法などを記載した、マニュアルは有るのか問う。</p> <p>③ 市街化調整区域に在る指定避難所の、音貝小学校と、諸輪小学校は、マンホールトイレの設置は不可能である、ならばトイレ対策を、どの様に講じるか問う。</p> <p>(3) 感震ブレーカーの普及について</p> <p>震災2次災害の、通電火災を防止する感震ブレーカーの普及率は低い、本町において啓発すべきと考えるが、見解を問う。</p>	担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 高齢者福祉について	<p>(4) 東郷町防災マップの見直しについて 今年2月に開催された町の防災講演会で、名古屋大学阪本講師は、「本町は、猿投-境川断層の直上に位置している。「東郷町防災マップ」に反映した方がよいのではの示唆に対し、見解を問う。</p> <p>(1) 電子@連絡帳「レガッタネットとうごう」について ① 運営主体は、何処になるのか。導入目的を改めて問う。 ② 開設1年経過して、現在の登録状況について問う。 ③ 現状を、どの様に捉えているのか問う。 ④ 「地域包括ケアシステム」の基本部分を担う「レガッタネットとうごう」の役割は大きい。今後の展望について見解を問う。</p> <p>(2) 「豊明東郷医療介護サポートセンター」「かけはし」について ① 「かけはし」の果たすべき役割について問う。 ② 住民にとってのメリットを問う。 ③ 「地域包括ケアシステム」の枠組みの中で、「かけはし」と「レガッタネットとうごう」との関わりについて問う。 ④ 2025年を目途に「地域包括ケアシステム」構築を、着実に進めなければならない、中でも「介護」「医療」の専門的サービスの確立が重要であり、この二事業の始動は大きいと思う、見解を問う。</p> <p>(3) 地域密着型特別養護老人ホーム「フィロス」について ① 地域の介護予防拠点を併設した、当施設の併設目的と利用状況を問う。 ② 介護予防拠点では、どの様な事が企画されるのか問う。</p>	担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。